

平成27年9月11日

報道関係者 各位

## ジビエ推進施設の開所について

島原市地域経済循環創造事業補助金の交付決定を受けた民間事業者によって、かねてから建設中でありましたジビエ推進施設（イノシシ解体処理施設）がこのほど完成し、操業を開始しました。

つきましては、下記により施設の公開及びイノシシ料理の試食が行われますので、お知らせします。

### 記

- ・施設公開日時 9月18日（金）11時30分から  
場所 ももんじファクトリー（現地）  
（島原市上折橋町甲1612）
- ・試食会日時 同日 13時30分から  
場所 普明庵（ふみようあん）  
（島原市田町691-1）
- ・主催、問い合わせ先 主催者 株式会社椿説屋（ちんぜいや）  
電話 080-5543-0102 株式会社椿説屋（担当：高田）  
メール takada@chinzeiya.com

### 【参考】

- ・施設名称 ももんじファクトリー
- ・施設要目 所在：島原市上折橋町甲1612  
構造：木造鋼板葺平家建 95.64㎡
- ・事業主体 株式会社 椿説屋（代表取締役 河野広介）  
本社：大分県大分市日岡1-1-5
- ・開所日 平成27年9月1日
- ・事業概要 有害鳥獣として捕獲されるイノシシは、これまでは破棄されるだけだった

が、適切に解体処理すれば高級食材のジビエ（狩猟肉）となることから、島原市が事業者を誘致して食肉処理施設を設置することとなった。事業者は、新たに食肉としてのイノシン肉を生産し、首都圏を中心とする大消費地への流通に乗せる。

これにより、新たな食肉産業を生み出すとともに、イノシン肉という新たな特産品の創出、捕獲のインセンティブ創出により有害鳥獣の被害軽減を期する。

・島原市地域経済循環創造事業補助金について

地域の金融機関等と連携して事業化に取り組む民間事業者等が事業化段階で必要となる経費（初期投資に係る経費等）について、地方公共団体が助成する経費に対し、総務省が設けた交付金制度である「地域経済循環創造事業交付金」を財源とした、島原市の補助金制度。

本補助金の交付を受ける事業者は、地域の資源と地域の資金を活用して、事業を起こし、雇用を生み出すモデルの構築を行う。



有明海にひらく湧水あふれる  
火山と歴史の田園都市 島原

担当： 産業政策 課  
商工 班 高田順次  
電話・0957-68-1111（内線 571）  
E-mail . j-takata@city.shimabara lg.jp